

平和のための遺書・遺品展

—「学徒出陣」八〇周年—



はるけき戦地から海を渡って届けられた遺書・遺品——
いくつかの偶然と、心ある人々のリレーによって
現代日本に託された平和のためのメッセージ

戦没学生たちの手紙や手記・遺品の数々は
いま、ここに生きる私たちに彼らとの対話を迫ります
《きけ わだつみのこえ》と——



(写真提供：朝日新聞社)



(写真提供：共同通信社)

2023年 10月20日(金)～24日(火) 11:30～18:30

有楽町朝日ホール（有楽町マリオン11階）

入場自由

10・21 記念講演・映画会 10月21日(土) 11:00～18:00

講演「わだつみのこえを聴く学生たち」(新藤浩伸氏)

記録映画「学徒出陣」/映画「きけ、わだつみの声」(新作・旧作)

主催：特定非営利活動法人 わだつみのこえ記念館

協賛：全国大学生生活協同組合連合会

後援：一般財団法人 大竹財団

記念館
Web サイト



会場
アクセス



戦没学生の遺書・遺品の展示〈朝日ギャラリー〉

入場自由

アジア・太平洋戦争末期に、大学生たちが在学のまま戦場へ駆り出された「学徒出陣」から今年で80年が経ちます。亡くなった学生たちの遺稿集のタイトル『きけ わだつみのこえ』は、二度とこのような戦争があってはならないとの、平和を希求する標語ともなりました。

かつて明治神宮外苑競技場で「出陣学徒壮行会」が行われた10月21日にあわせて、戦争に動員され若い生命を奪われた青年たちを偲び、戦争へ突き進んだ時代の社会的雰囲気をもう一度考えていただきたく、わだつみのこえ記念館の所蔵資料を中心に戦没学生の遺書・遺品を展示いたします。



東京大学(消費生活)協同組合出版部
『きけ わだつみのこえ』宣伝ポスター (1949年)
わだつみのこえ記念館所蔵

10・21 記念講演・映画会〈朝日スクエア〉

資料代 1000円

10:30 開場

11:00 記録映画「学徒出陣」(文部省編・1943年)

11:20 映画「きけ、わだつみの声」(旧作)

(関川秀雄監督、東横映画：1950年)

13:10~14:00 休憩

14:00 主催者挨拶

14:15 講演「わだつみのこえを聴く学生たち」

新藤浩伸氏 (東京大学大学院教育学研究科准教授)

16:00 映画「きけ、わだつみの声」(新作)

(出目昌伸監督、東映・バンダイ：1995年)

18:10 閉会

【講師紹介】1978年山梨県生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院教育学研究科博士課程修了、博士(教育学)。専攻は社会教育・生涯学習。

担当授業「博物館概論」で2012年以来わだつみのこえ記念館訪問活動を続け、2023年5月に「戦没東大生の遺稿展～学徒出陣八十年」を企画開催。

著作に『公会堂と民衆の近代』(単著)、『成人教育と文化の発展』(監訳)、『触発するミュージアム』(編著)、『文化政策の現在(全3巻)』『共生への学びを拓く』『社会教育新論』(いずれも共著)など。



会場アクセス

有楽町朝日ホール
(ギャラリー/スクエア)

〒100-0006

東京都千代田区有楽町
2-5-1

有楽町マリオン11F

電話 03-3284-0131

JR 有楽町駅中央口または
銀座口、東京メトロ銀座駅
C4 出口、東京メトロ有楽町
徒歩1~2分

※ホール入口へは映画館チケット売場横のエレベーターをご利用ください



主催：わだつみのこえ記念館

「わだつみの悲劇を繰り返さない」誓いを後世に伝えていく施設として2006年に開館しました。アジア・太平洋戦争における日本の戦没学生の遺稿・遺品などの原資料を中心に収集・展示活動を行っています。

当館の創設と運営は皆さまのご寄附によって支えられてきました。

〒113-0033 東京都文京区本郷5-29-13
赤門アビタシオン1階

電話/Fax: 03-3815-8571

ホームページ: <https://www.wadatsuminokoe.org>

E-mail: info@wadatsuminokoe.org

郵便振替口座: 00180-3-612451

(わだつみのこえ記念館)

●開館: 月・水・金曜日 13:00~16:00
(10月16日~29日は臨時休館)

最新情報はホームページ、X(旧Twitter)にて発信中です

X(旧Twitter)
@wadatsumi_info



本企画は一般財団法人大竹財団、全国大学生生活協同組合連合会の助成を受け、皆さまのご寄附により運営しております。